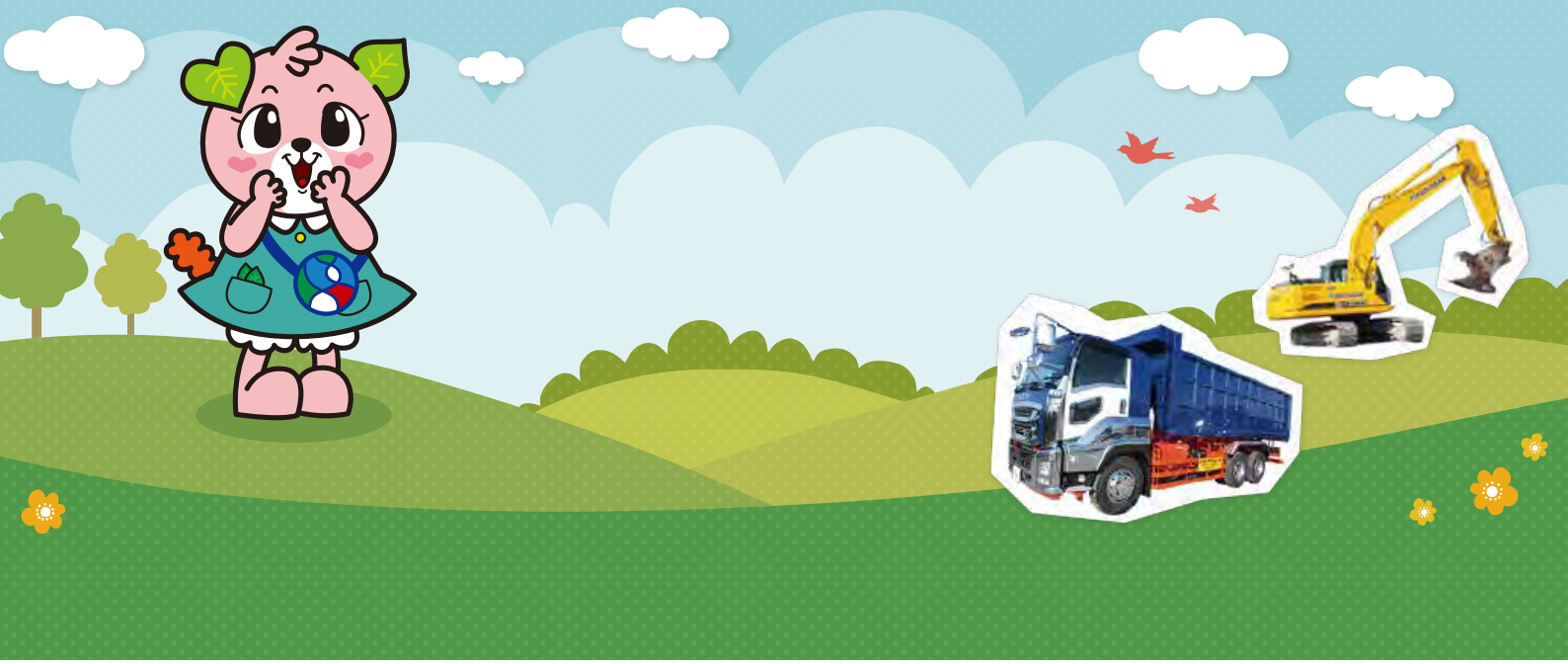
FUJI CLEAN

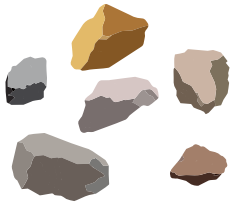
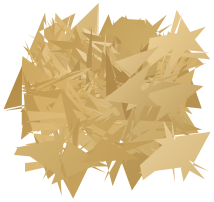
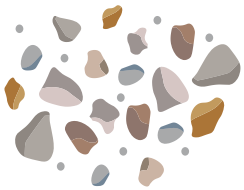


省資源・再資源で循環型社会をめざす

藤クリーン

♻ RECYCLE

リサイクルを基本とする
総合的な処理システムを備えた
藤クリーン。

RECYCLE 1	RECYCLE 2
木くずから…	 コンクリート ガラから…
 木チップ	 再生砕石や再生砂

廃棄物の収集運搬から中間処理最終処分まで

一環処理体制を完備

美しい街の快適な環境を支える会社。
日々さらなる技術開発を研究し、環境を第一に考えています。

スローガン

Do it Now!

今やる！すぐやる！明日に残さない！

代表挨拶

代表取締役社長　松田 一寿

平素より皆様方には当社の事業活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。3年間以上続いた新型コロナウイルスにより私たちの社会生活が一変してきましたが、ここにきてようやく収束に向かい、５類移行により社会経済はアフターコロナへのビジョン形成に向けて更なる進展がみられることを期待しております。

しかし一方では、ロシアによるウクライナ侵攻により人類の世界平和が脅かされ、食糧危機や物価の高騰、そして金融不安による先行きの不透明も加わり、持続可能な社会の構築が阻害されており、早期の世界平和の実現を願っております。

近年ではSDGｓや環境問題に関する様々な活動により誰一人取り残されない社会に向かっていると実感しておりますが、当社でも社内スクールの創設により、社会人としての教養を深める場やSDGｓ勉強会、専門的知識習得への挑戦など社員と共に成長できる環境整備を行ってきました。

又、産業廃棄物処理施設のリサイクルセンターでは環境省/岡山市から岡山県下初の環境教育促進法に基づく『体験の機会の場』認定により建設業界のみならず、様々な企業、団体、学校関係者などの幅広い方々が年間を通じて体験型環境教育にお越しになられており、私たちも地域に貢献できる喜びを感じております。

さらに、新事業である岡山市一般廃プラスチック資源中間処理業務を受託し、岡山市の一般家庭から発生するプラスチック資源の圧縮梱包を行うプラントの2024年3月稼働に向けて建設を進めており、経営理念に掲げる『環境価値創造企業』として持続可能な資源循環型社会の構築に貢献することを目指していきたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

2023年4月

会社概要

廃棄物の収集運搬から中間処理最終処分まで一環処理体制を完備。
リサイクルを基本とした総合的な処理システムづくりを備えており、リサイクル不可能な産業廃棄物についてはさらなる技術開発を研究しています。
リサイクルは藤クリーン株式会社の"命"です。

名 称	藤クリーン株式会社
代表取締役会長	近藤 義
代表取締役社長	松田 一寿
所在地	**本社** 〒702-8026 岡山市南区浦安本町133番地2 代表｜TEL: (086) 264-8775 総務経理｜FAX：(086) 264-8797 営業工務運輸｜FAX：(086) 262-7035 **リサイクルセンター** 〒701-0221 岡山市南区藤田1664-8 TEL: (086) 296-5771 FAX: (086) 296-5776 **最終処分場** 〒704-8152 岡山市東区宝伝4074番外-26筆

資本金	2,000万円
従業員	47人
営業の沿革	平成1年1月　株式会社近藤建材のグループ会社として設立開業する。 平成1年2月　産業廃棄物収集運搬業許可認可 平成4年12月　産業廃棄物処分業許可認可 平成8年10月　リサイクル推進協議会会長賞受賞 平成9年8月　岡山市海岸通2-1-40-11に本店移転 平成15年8月　岡山県エコ製品認定　再生砕石、再生砂 平成16年2月　岡山県エコ製品認定　再生処理土 平成29年9月　岡山市南区浦安本町133番地2に本社移転 平成29年11月　エコアクション21認証取得 平成30年6月　地域ESD活動推進拠点に認定 平成30年8月　生物多様性に関するにじゅうまるプロジェクト登録 平成30年12月　健活企業認定 平成31年2月　岡山市事業系ごみ減量化・資源化推進優良事業者優秀賞受賞 令和1年5月　岡山市と災害時の避難場所の指定に関する協定を締結 令和1年8月　岡山市と災害廃棄物の撤去・運搬等に関する協定を締結 令和1年11月　岡山市地域貢献企業表彰 令和2年3月　健康経営優良法人2020に認定 令和2年5月　環境教育に係る「体験の機会の場」認定 令和2年6月　「事業継続力強化計画」認定 令和3年3月　健康経営優良法人2021（ブライト500）に認定 令和3年11月　第6回おかやま協働のまちづくり賞奨励賞受賞 令和3年12月　おかやまSDGSアワード2021「優良な取り組み」受賞 令和4年2月　「岡山県BCP認定制度」認定
事業許可	**産業廃棄物収集運搬許可** 岡山県　第03301002861号（優良） 岡山市　第08310002861号（優良） 広島県　第03400002861号（優良） 香川県　第03709002861号 兵庫県　第02806002861号 **特別産業廃棄物収集運搬許可** 岡山県　第03351002861号（優良） **産業廃棄物処分業許可** 岡山県　第03321002861号（移動式破砕）（優良） 岡山市　第08340002861号（中間処理・最終処分）（優良） 倉敷市　第10020002861号（移動式破砕）（優良） 岡山県認定エコ製品 再生砕石・再生砂（岡エコ再生骨材等第44号） 再生処理土（岡エコ再生処理土第3号） **一般廃棄物処理業許可** 岡山市　第14004号　(中間処理：破砕、圧縮梱包) （ マットレス、畳、布団(毛布等、但し羽毛布団を除く)、 木くず(家具、剪定木、流木等)に限る。）
プラント施設	選別プラント、汚泥改良プラント、土砂廃材プラント、再生砕石プラント、 廃プラスチック再生処理プラント、梱包機、木くず再生処理プラント
営業品目	産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業、総合ビル管理（メンテナンス美装）、 産業廃棄物最終処分業
自社保有重機	**名称**　**台数** パワーショベル 0.7㎥　：8台 パワーショベル 0.4㎥　：3台 パワーショベル 0.25㎥　：4台 タイヤショベル　：1台 フォークリフト　：3台 移動式コンクリート破砕　：2基 移動式ふるい機パワースクリーン　：1基

アタッチメント	**名称**	**台数**
	ホーク 0.25用	:3台
	シャークバケット 0.25用	:1台
	スケルトンバケット 0.4用	:1台
	材料カッター	:1台
	マグネット付小割圧砕機 0.7用	:1基
自社保有車両	**名称**	**台数**
	10t深ダンプ	:2車
	10tダンプ	:2車
	8tクラム	:2車
	4tクラム	:1車
	4tアームロール（コンテナ車）	:1車
	4tユニック	:3車
	3tユニック	:2車
	2tユニック	:1車
	4t深ダンプ	:2車
	4tダンプ	:2車
	3t深ダンプ	:1車
	3tダンプ	:1車
	2t深ダンプ	:1車
	2tダンプ	:3車
環境取組	岡山県エコ製品 **岡山認定エコ製品** 再生砕・石再生砂（岡エコ再生骨材等44号） 再生処理土（岡エコ再生処理3号）	
	®環境省 エコアクション21 **エコアクション21** 認証番号：0012048 取得日：平成29年11月7日	

おかやまアダプト推進事業参加団体

毎月第2土曜日、コンケングループでは従業員一同でリサイクルセンターの清掃活動を行っています。
この活動は【おかやまアダプト】企業として岡山市より認定受け今年で2年目となります。

取り扱い品目

中間処理作業及び収集運搬作業において、取扱える品目はこちらになります。

中間処理施設

破　砕	処分業	収集運搬	具体例
燃え殻	◯天日乾燥・固化	◯	石炭がら、灰かす、コークス灰
汚泥	◯天日乾燥・固化	◯	建設汚泥他
廃油	—	◯	鉱物性油、動物性油、潤滑油、絶縁油、洗浄油、切削油、溶剤、タールピッチ等
廃プラスチック類	◯破砕	◯	合成樹脂くず、合成繊維くず、合成ゴムくず（廃タイヤを含む）等 固形状・液状のすべての合成高分子系化合物
ゴムくず	◯切断	◯	生ゴム、天然ゴムくず
金属くず	◯切断	◯	鉄鋼又は非鉄金属の破片
ガラスくず コンクリートくず 陶磁器くず	◯破砕	◯	ガラス類、製品の製造過程等で生ずるコンクリートくず、インターロッキングくず、グラスウール、ロックウール、レンガくず、セメントくず、モルタルくず、スレートくず、陶磁器くず、廃石膏ボード等
がれき類	◯破砕	◯	工作物の新築、改築又は除去により生じたコンクリート破片、アスファルト破片、その他これらに類する不要物
紙くず	◯破砕	◯	紙くず、建設業に係るもの（新築、改築、除去に伴って生じたものの限る）
木くず	◯破砕	◯	木くず、建設業に係るもの（新築、改築、除去に伴って生じたものの限る）
繊維くず	◯破砕	◯	木綿くず、羊毛くず、畳などの天然繊維くず、建設業に係るもの（新築、改築、除去に伴って生じたものの限る）

収集・運搬からリサイクルまで

解体現場で生じたコンクリートガラや木くずなど資源となる物を収集、限られた資源を有効利用するため中間処理施設に運搬し、再生品を作っています。また、敷地内にはコンクリートガラを砕く機械や、再生処理土に変える機械や燃料の原料となる木チップなどを作る機械などがあり、日々稼動しています。

建設現場から出た産業廃棄物を収集、リサイクルセンターへ運搬。

資源を有効活用するため、施設へ迅速に収集

収集運搬車輌によって運ばれてきた木くずやコンクリートくず等を機械で加工していきます。

再生砕石プラント

コンクリートガラ、アスファルトガラを一次破砕機、二次破砕機で破砕した後、40mm以下に振い分けし、土木工事等に用いられる再生砕石に製品化する。再生砕石をより細かい口径のふるい機により振い分けし、再生砂に製品化する。

※再生砕石、再生砂…岡山県エコ製品認定

汚泥改良プラント

天日乾燥した土とタンクから出た固化剤を混ぜ、左側の機械でかく拌すると製品の改良土が出来あがり、長さ約10mのベルトコンベアーに乗って送り出されます。

木くず再生処理プラント

解体された木くずは破砕機にかけられ数分のちには木チップになり、燃料として使われます。

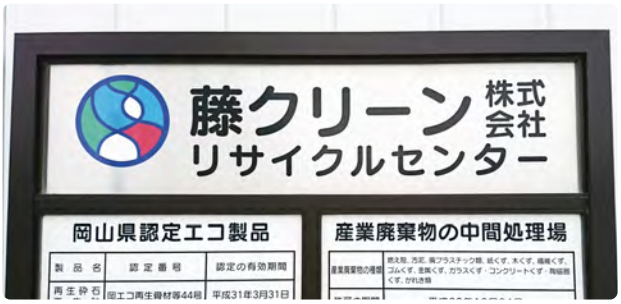
中間処理施設

産業廃棄物中間処理では、最終処分を行うために、まず廃棄物の分別や、破砕による減量化が必要となります。これらの処理を行う施設を「中間処理施設」と言います。受け入れた廃棄物は安全確認後、選別プラントや汚泥改良プラントなどの各プラントに送られます。藤クリーンリサイクルセンターでは、リサイクルに注力した中間処理を行なっています。

中間処理施設 受け入れについて

搬入の際は、近隣に配慮し最徐行でお願い致します。
施設周辺は通学路のため搬入時間前の近隣付近での車両待機はご遠慮願います。

リサイクルセンター
〒701-0221 岡山市南区藤田1664-8
TEL:(086)296-5771　FAX:(086)296-5776
定休日：日曜日、祭日



中間処理施設 施設案内

中間処理許可面積（12,979.26㎡）　使用総面積（約29,000㎡）　積替保管場所面積(35㎡)

① 混合廃棄物選別プラント

2020年4月にリニューアルした西日本屈指の選別プラント。「建設混合廃棄物」を比重や粒の大きさで選別したり、遠心分離機にかけることで高精度に分別します。
ほぼ手作業だった混合廃棄物の選別が効率され廃棄物の再資源化率をさらに高めます。

② 汚泥改良プラント

建設現場から排出された汚泥（主に杭打ち工事から出る泥土）を天日乾燥した後、固化剤を添加、かくはんし、土木工事等に用いられる再生処理土に製品化する。
※再生処理土…岡山県エコ製品認定

③ 廃プラスチック再生処理プラント

燃料用以外の廃プラ…二軸破砕機で粗破砕（15cm以下）した後、最終処分（埋立、焼却）される。
パイプ、雨とい等…塩ビパイプとそれ以外のものに分別し、投入できる大きさに切断し二軸破砕機で破砕した後、塩ビパイプはリサイクル、それ以外のものは最終処分（埋立）される。

④ 梱包機

●燃料用軟質廃プラ…二軸破砕機で粗破砕後、一軸破砕機でより細かく破砕した後、梱包機により梱包され、燃料として搬出される。
●繊維くず（畳）…二軸破砕機で粗破砕後、一軸破砕機でより細かく破砕した後、梱包機により梱包され、油水調整材、法面緑化工事材原料として搬出される。

⑤ 木くず再生処理プラント

解体工事や建設工事で発生する木くずや運送業で使われるパレットはこちらのプラントで破砕機にかけられ、小指くらいの大きさの木チップとなりパーティクルボード（集成材）の原料や燃料として再利用されます。

⑥ 再生砕石プラント

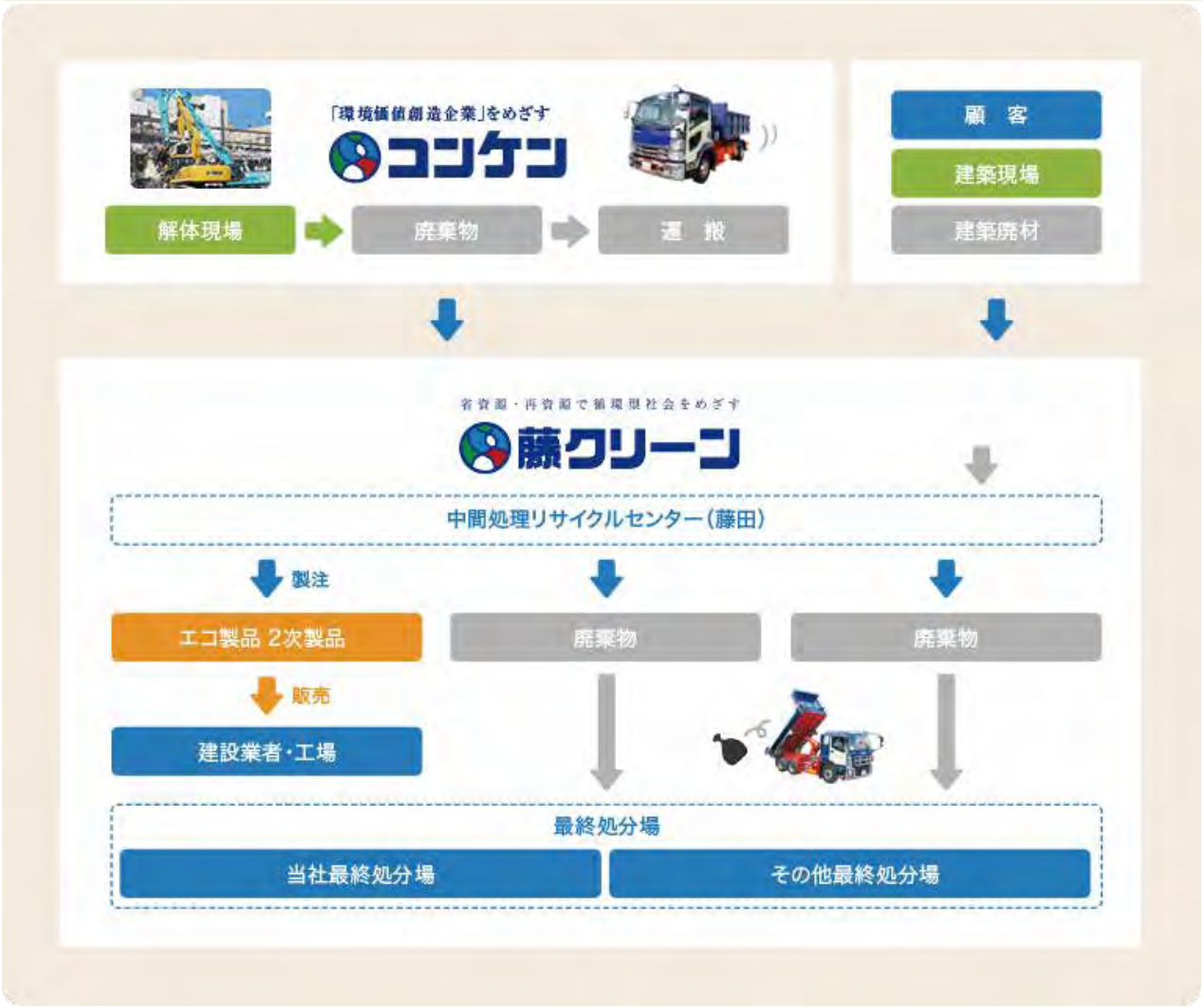
コンクリートガラ、アスファルトガラを一次破砕機、二次破砕機で破砕した後、30mm以下に振い分けし、土木工事等に用いられる再生砕石に製品化する。再生砕石をより細かい口径のふるい機により振い分けし、再生砂に製品化する。
※再生砕石、再生砂…岡山県エコ製品認定

⑦ RPF成形機

2021年2月に完成。（試験稼働中）　建設系産業廃棄物の軽量プラスチック、木くず、紙くずなど従来、埋立または焼却処分されていたものを溶融、圧縮固化し、直径5cm、長さ10cm程度の円柱状燃料を成型します。
製紙工場などのボイラー向け燃料やグループ企業の藤ファームの温室に使用する計画。

産業廃棄物処理フロー

建築物解体工事から廃棄物の最終処分までの流れをご紹介します。



コンケングループの解体とリサイクルまで

コンケングループは、解体現場で生じたコンクリートガラや木くずなどを、岡山市南区藤田の藤クリーンに運んで中間処理し、再生品を作っています。広さ11,740.32㎡の敷地内には、コンクリートガラを砕き再生砕石、再生砂に変える機械や汚泥を再生処理土に変える機械、廃木材から燃料となる木チップを作る機械などがあり、日々稼動しています。

POINT.01

ガラ投入

コンクリートガラ投入状況

POINT.02

出来上がったクラッシャー（再生砕石）

解体されたコンクリートガラで新しく作られたクラッシャー。
振るい機の前は再生砂で、奥は再生砕石が出来上がります。

POINT.03

産業廃棄物からの製品づくり

天日乾燥した土とタンクから出た固化剤を混ぜ左側の機械でかく拌すると製品の再生処理土が出来あがり、長さ約10mのベルトコンベアーに乗って送り出されます。
（左下が完成された再生処理土）

POINT.04

プラスチックの破砕現場

パワーショベルで投入したプラスチックは、破砕機で細かく砕かれます。

POINT.05

製品の木チップづくり

解体された木くずは破砕機にかけられ、数分のちには木チップに。
木チップは燃料として使われます。

収集運搬車両

合言葉はより良いエコ製品づくり
リサイクルは藤クリーンで

藤クリーンのリサイクルシステムは、省資源・再資源化への全力投球。
現場は清潔に、常に迅速な収集・運搬が要求されます。

◆2t、4tユニック車

クリーンケース

1.0㎥ サイズ／W1,250mm×D950mm（深さ／900mm）容積／1.0㎥
1.6㎥ サイズ／W900mm×D1,850mm（深さ／950mm）容積／1.6㎥
2.0㎥ サイズ／W1,250mm×D1,550mm（深さ／1,050mm）
容積／2.0㎥

◆4tアームロール車

ボディケース

サイズ／W2,000mm×D3,600mm（深さ／900mm）
容 積／6.0㎥
サイズ／W2,000mm×D3,600mm（深さ／1,100mm）
容 積／8.0㎥

◆4t、8tクラム車

バラ積みの大きな廃材もその場で積み込むため
短時間での作業が可能です。

◆10t深ダンプ

土砂積込み禁止
※現場から発生した廃材、中間処理場で処理した
リサイクル製品、廃材を運搬しています。

当社の反社会勢力に対する姿勢

当社は、反社会的な勢力を断固たる決意もって遮断し排除するため、以下の体制を整備します。

1. 反社会的勢力による不当要求には組織として対応し、対応する役職員の安全を確保する。
2. 平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士等の外部専門機関との緊密な連携関係を構築する。
3. 反社会的勢力とは、取引関係を含めて、一切の関係を持たない。
   また、反社会的勢力による不当要求は拒絶し、資金提供は絶対に行わない。
4. 反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対応を行う。
5. 反社会的勢力に対しては、いかなる理由があろうと資金提供及び不適切な便宜供与は行わない。

コンケン（岡山）「暴力追放宣言」10年

クリーンな会社へ信念

不当要求はね返す

「暴力追放宣言」を手に、宣言の意義を語る近藤会長

山陽新聞　2017年7月2日掲載

環境学習へ取り組む理由

私たち藤クリーン株式会社は、建築系産業廃棄物を分別し再生品に作り変えることでリサイクル率100%を目指しており、そのためのリサイクル技術の更なる研究・開発に力を入れております。この活動を支えているのは、私たちの仕事が循環型社会に必要であり、大事な役割を担っているとの強い思いです。
そして持続可能な社会の実現のために、私たちの活動を広く知っていただき、地域の皆様と一緒に未来について考えていきたいと思います。また私たちは、以前から取り組んでいたESD活動の目標と目的を、より具体的かつ明確にするために、SDGsの考えを導入しています。それではSDGsに基づいた具体的な取り組みについて紹介させていただきます。

環境教育に係る「体験の機会の場」認定

「体験の機会の場」とは、環境教育等促進法に基づき、民間団体等が環境に配慮して運営されている工場や施設の見学受入れ等体験活動を提供する場合に、申請に基づき都道府県知事等の認定を受けることが出来るものです。
今までも藤クリーンリサイクルセンター及びコンケンガーデンの見学、コケ玉づくり体験等を通じて環境教育に取り組んできましたが、令和2年5月1日付で「藤クリーン株式会社リサイクルセンター」が岡山県下初、全国で19番目の認定を環境省/岡山市よりいただきました。
産業廃棄物がリサイクルされる様子、リサイクル製品を活用したコンケンガーデン見学、コケ玉づくり等を通じてリサイクルや自然環境保全の大切さを感じ取り、行動の変容につなげていただければ嬉しく思います。幼児から大人まで、年齢や対象者に応じて適切なプログラムを実施していきたいと考えています。
今後も多くの皆さまからの見学申込みをお待ちしています。

地域ESD活動推進拠点の認定

地域ESD活動推進拠点(地域ESD拠点)とは、地域におけるESD活動の支援窓口として、ESD活動支援センターや他の地域ESD拠点と連携して、それぞれの強みを生かした方法で、学校・地域・職場などでESDに取り組んでいる多様な実践主体を支援したり、これからESDを始めようとする活動主体に働きかける役割を担っています。

具体的な取り組み

◆処理場見学ツアー

意外と知られていない産業廃棄物について、現場を見ることで理解を深めてもらいたいとの思いから、小学生の社会科見学だけでなく、中高生、大学生または一般の方々まで、処理場内を見学していただいております。

◆出前講座

見学にお越しいただけない方々のために、学校や様々な団体へ出向く、出前授業を行っております。
現場で働くスタッフが、写真やパネル、再生品の実物などを用いて、臨場感のある授業を行っています。

◆研究室

2017（平成29）年、岡山理科大学との産学連携事業がスタート。がれきの土砂を高品質の改良土として再資源化するための高度選別技術の研究を行いました。藤クリーンに廃棄物処理施設に珍しい専門の研究室を設置。建設混合廃棄物残さの再資源化の実現に向けた技術開発を行っています。

◆古畳植栽専用マット

一般的に古畳は焼却処分されます。その再生しにくい古畳をなんとかしようと法面（切土や盛土により造られる人工的な斜面）の補強材に活用する法面等緑化専用マットの試験利用を実施しています。リサイクルセンターの外周に河津桜や芝桜などを植えて緑化し、近隣の方の憩いの場づくりを計画しています。

◆ビオガーデン

ここでは、産業廃棄物のリサイクル品を可能な限り利用しています。具体的には、再生処理土と古畳の粉砕処理品を植栽の土壌に、再生砂を池底の定着土壌に、また再生砕石と廃木材のチップを遊歩道の路面材に利用しております。そしてリサイクルセンター内で使用された水を、ビオガーデン内の池と小川で循環することで、植物と微生物により自然浄化させるしくみも取り入れております。ここには在来種を中心に約200種の植物が植栽されており、水辺には児島湖に生息する淡水魚や水生植物も見られます。ここで地域の生態系を知り、生物多様性と地域環境の保全について考えていきたいと思います。

守られてるから、守りたい。この星すべての生命。
20 にじゅうまるプロジェクト

にじゅうまるプロジェクトに参加しています！

にじゅうまるプロジェクトとは、生物多様性を守るために、生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）で生まれた「愛知ターゲット（地球と生命のための20の約束）」に対し、市民団体・企業・自治体などが自分たちでできることを宣言し、協働で取り組んでいく事業のことです。

はじめに

一般ごみはご存知の方が多いのですが、意外と知られていない産業廃棄物について、現場を見ることで理解を深めてもらいたいとの思いから、小学生の社会科見学だけでなく、中高生、大学生または一般の方々まで、処理場内を見学していただいております。
そこでは、恐竜の絵が描かれた重機が躍動する各プラントを間近で見ることができ、再生品にも触ってもらえます。そして、現場の作業員が自身の体験を踏まえた生の声で説明をしております。見学終了後、互いの意見を出し合い、話し合う場としての「学びの部屋」も併設しており、リサイクルセンター全体が環境学習の場として利用していただけること願っております。

リサイクルされるまで

運搬

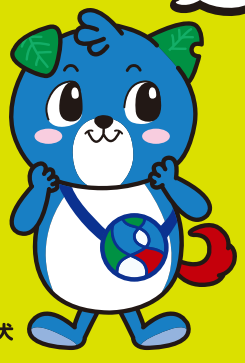
藤クリーン リサイクルセンター

混合廃材	選別プラント
汚泥	汚泥改良プラント
コンクリート（アスファルトなど）	再生砕石プラント
廃プラスチック（繊維くず・畳など）	廃プラスチック再生処理プラント
木くず	木くず再生処理プラント

一部 埋立・焼却

再生砕石　再生処理土
再生砂　燃料

私たちの身近なモノに再利用されているんだね！



コン犬

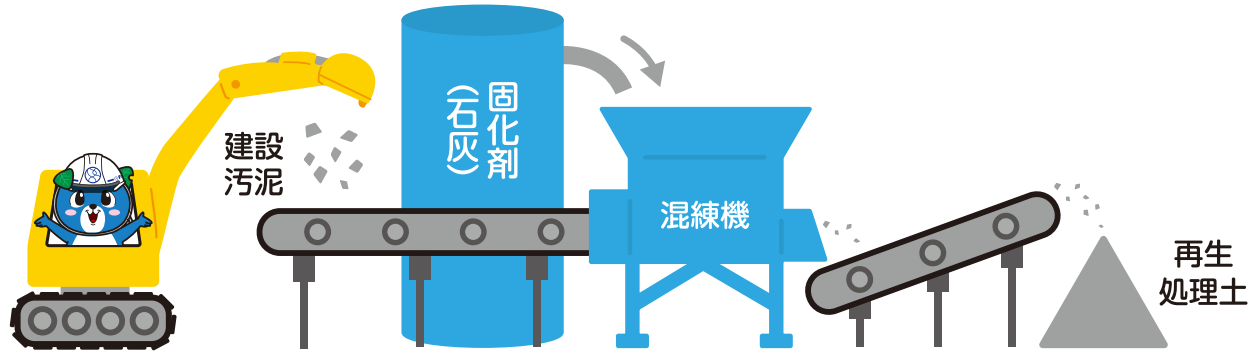
施設MAP

① 選別プラント

工事現場などで発生する混合廃材から、プラスチックや紙、アルミ、鉄など、リサイクルできるものを手作業で選別し回収しています。

② 汚泥改良プラント

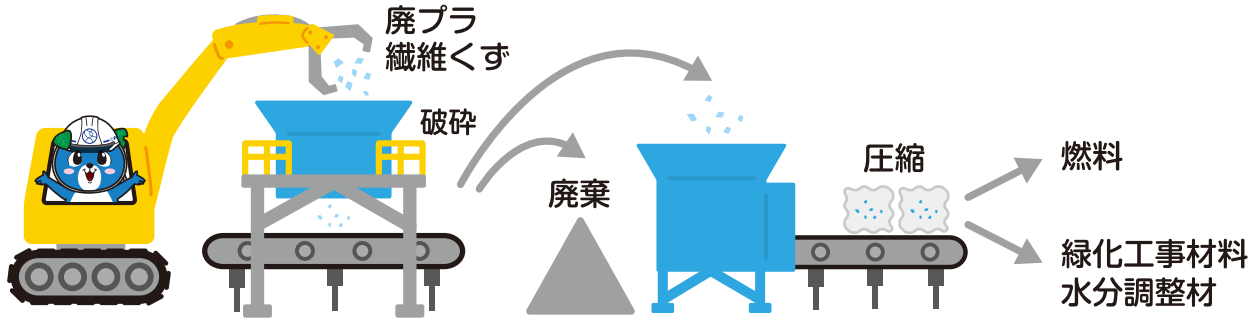
建設工事の杭打ちから出る土（建設汚泥）を乾燥し、固化剤（石灰）を混ぜ再生処理土にリサイクルします。
再生品は土木工事の盛り土材等に利用されています。



③ 廃プラスチック再生処理プラント

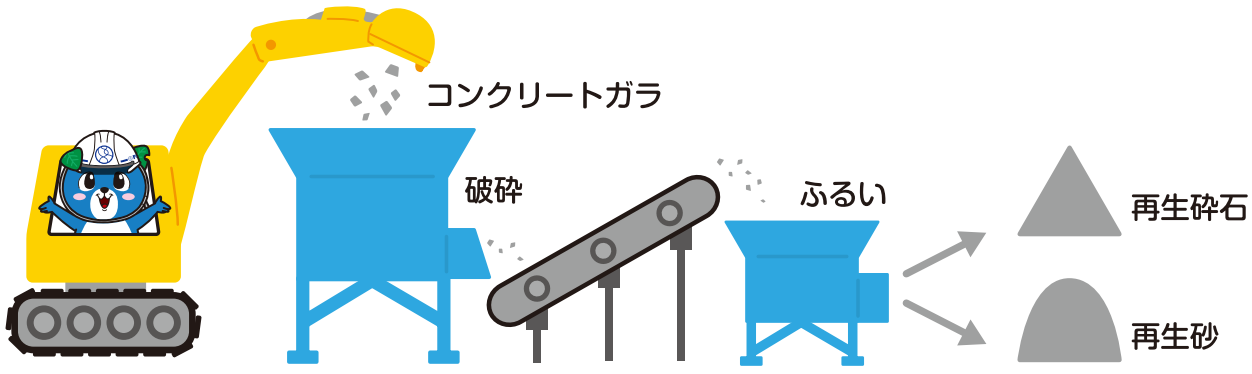
①廃プラスチック類を破砕し、圧縮梱包します。工場に出荷され、燃料として利用されています。

②古いたたみは破砕し、梱包します。
工場に出荷され、緑化工事の材料や廃棄物の水分調整材として利用されています。



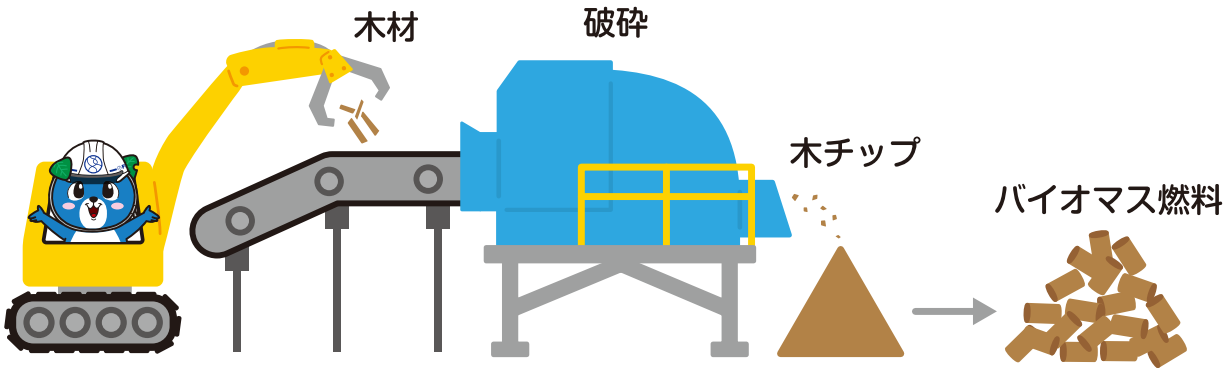
④ 再生砕石プラント

ビルの解体工事で出るコンクリートガラやアスファルトガラを細かく破砕し、ふるいにかけ、再生砕石と再生砂にリサイクルします。再生品は土木工事の路盤材等に利用されています。



⑤ 木くず再生処理プラント

家の解体や新築、リフォームした時に出る木材を細かく破砕します。工場に出荷され、化石燃料の代わりにバイオマス燃料として利用されています。



ビオガーデン

再生処理土と古畳の粉砕処理品を植栽の土壌に、再生砂を池底の定着土壌に、また再生砕石と廃木材のチップを遊歩道の路面材に利用しています。そしてリサイクルセンター内で使用された水を、ビオガーデン内の池と小川で循環することで、植物と微生物により自然浄化させるしくみも取り入れています。
ここには在来種を中心に約200種の植物が植栽されており、水辺には児島湖に生息する淡水魚や水生植物も見られます。
ここで地域の生態系を知り、生物多様性と地域環境の保全について考えていきたいと思います。

学びの場

見学終了後のふりかえりや意見交換の場として利用していただいております。
また、地域ESD推進拠点として、地域が直面する様々な課題の解決にむけての学びや活動の場として、提供させていただきたいとも考えております。

児島湖の生き物

近くの川にいそうな魚から、普段あまりじっくり見る事の出来ない魚まで、児島湖に住んでいるお魚たちを展示しています。お魚のプロフィールと一緒に楽しく学んで下さい。

お魚自己紹介

名前：ヤリタナゴ
住所：児島湖の水草の間

ドブガイ等の二枚貝に産卵する。
ふ化した仔魚は貝の中で育つ。

名前：モロコ
住所：児島湖の中層域

川や湖の低層を集団で泳ぐ。
水草に卵を産みつける。

名前：シロヒレビラ
住所：児島湖の砂底

岡山県では高梁川水系に生息。
絶滅危惧種

名前：フナ
住所：児島湖の底

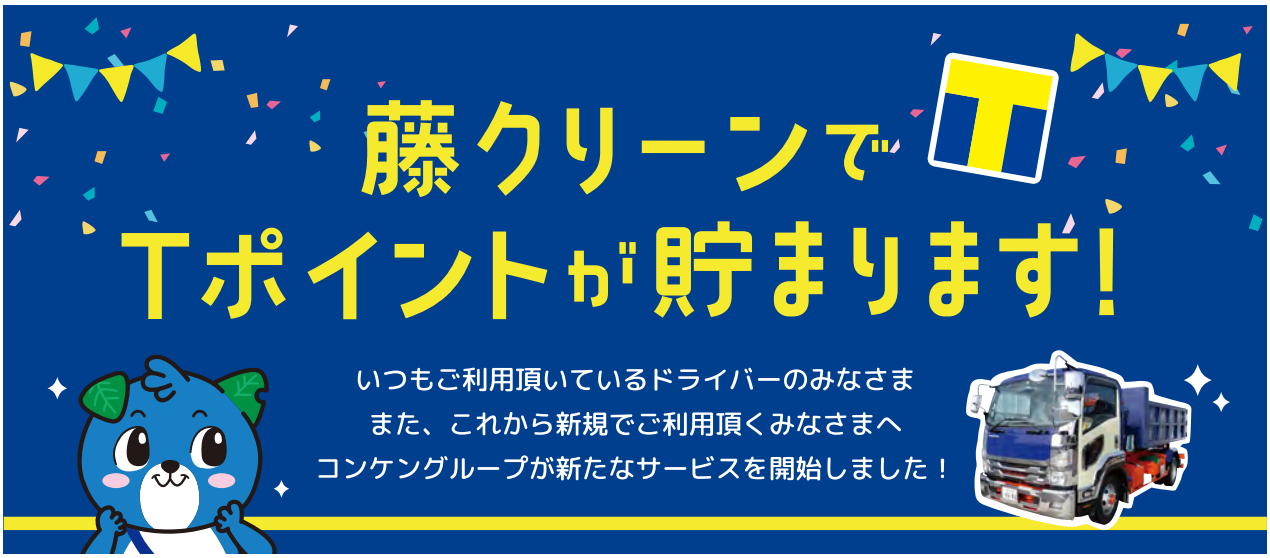
コイに似ているが、口元にヒゲがない。
水質環境の悪化にも強い。

名前：ウナギ
住所：児島湖底の岩のすき間

海で産卵･ふ化を行い淡水にさかのぼってくる。臭覚が優れており犬に匹敵する。

名前：ナマズ
住所：児島湖底の泥の中

水底で岩陰や水草の物陰に潜んでいる。口ヒゲを使ってエサを探す。(繁殖期、雄が雌の体に巻きつく。)



藤クリーン処分場を ご利用のドライバー様へ

200円につき1ポイント貯まる!

ポイント付与の流れ

1. 受付で 対応可能か確認
2. お支払い (現金のみ)
3. Tポイント ゲット！

ご利用上のご注意

・ポイント付与対象は、お支払いが現金の方のみです。
・弊社は産業廃棄物のみのお取扱とさせて頂いております。家庭ごみ(一般廃棄物)は受け付けておりません。
・マニフェストをご記入の上、産業廃棄物と一緒にお持ち下さい。（白紙のマニフェスト用紙は、窓口にもご用意しております）
・200円につき、Tポイント1ポイントを付与いたします。
・Tポイントカードはドライバー様がお持ちください。

無料見積り・お問い合わせ

お見積りの相談や採用に関するお問い合わせ、事業内容についてのお問い合わせは
電話・FAXまたはフォームにて受付けております。

お電話・FAXからお問い合わせ

086-264-8775　086-262-7035

ホームページのお問い合わせフォーム・メールからお問い合わせ

http://kk-fuji-clean.jp/
info@kk-fuji-clean.jp

お気軽に視察・見学にお越しください

当社ではリサイクルセンターの視察・見学を受け付けています。
視察・見学のご予約はお気軽にお問い合わせください。

ありがとうございました。

藤クリーン

本社　〒702-8026 岡山市南区浦安本町133番地2　代表 | TEL : (086) 264-8775
総務経理 | FAX : (086) 264-8797　営業工務運輸 | FAX : (086) 262-7035
HP : http://kk-fuji-clean.jp/　Email : info@kk-fuji-clean.jp

リサイクルセンター　〒701-0221 岡山市南区藤田1664-8　TEL : (086) 296-5771　FAX : (086) 296-5776

最終処分場　〒704-8152 岡山市東区宝伝4074番外-26筆